

# しょうがいしゃさべつかいしょうほう 障害者差別解消法とは？

# じぎょうしゃのぞくとく 事業者の望ましい取り組み

## しょうがいりゆうさべつ 障害を理由とした差別をなくすために

しょうがいしゃさべつかいしょうほうは、くにしくちょうそんぎょうせいきんかいしゃみせみんかんじぎょうしゃしょうがいひとに対する「障害を理由とする差別」をなくすために制定された法律です。

しょうがいのあるなしにかかわらず、すべての人がお互いの人格と個性を尊重し合いながら、共生できる社会をつくることを目的としています。

### 対象となる「障害のある人」とは？

しょうがいしきほんほうで定められた身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む）、そのほか心身の機能の障害があり、しょうがいしゃかいせきしょうへきによつて日常生活や社会生活が困難になっている人です。しょうがいしゃてちょうひとあつ障害者手帳をもっていない人も含まれます。

しょうかいせきしょうへきしょうがいひとにちじょうせいかつしゃかいせいかつあつうえしょうへきじぶつせいどかんこうかんねん※社会的障壁とは、障害のある人にとって日常生活や社会生活を送る上で障壁となる事物・制度・慣行・観念などさまざまなもののことです。

しょうがいしゃさべつかいしょうほうじぎょうしゃもくてきえいりひえいりこじんほうじんべつといっばんてききぎょうやお店だけでなく、こじんじぎょうしゃしゃかいふくしほうじんとくていひえいりかつどうほうじんなども対象となります。

しょうがいしゃさべつかいしょうほうじぎょうしゃもくてきえいりひえいりこじんほうじんべつと事業を継続する上で過重な負担とならない範囲で、次のような具体例を参考にして、合理的な配慮にとり組みましょう。また、事実上の平等となる優遇措置は、法的差別にはなりません。

## しょうがいりゆうさべつ 障害を理由とする差別とはどんなこと？

1 しょうがいりゆうさべつしょうがいりゆうしょうひんていきょうきよひせいげん  
障害を理由として、商品やサービスの提供を拒否したり、制限したり、条件を付けたりすること（不当な差別的取り扱い）

くろまりゆうしゃ  
車いすを利用していることを理由に、レストランなどへの入店を断った。



しょうがいりゆうつた  
障害があることを伝えると、それを理由にスポーツクラブなどへの入会を断った。



しょうがいりゆうつた  
障害があることを伝えると、それを理由にアパートなどの部屋を貸さなかった。



2 しょうがいりゆうつたしょうがいりゆうつたしょうがいりゆうつた  
障害のある人が何らかの配慮を求めても、社会的障壁を取り除くために合理的な配慮を行わないこと（合理的配慮の不提供）

えきこうないしかくしょうがいひと  
駅の構内で視覚障害のある人から質問されたが、駅員はわかるように説明しなかった。



さいがいひなんしよちょうかくしょうがい  
災害避難所で聴覚障害があることを伝えられたが、必要な情報を音声のみで提供した。



やくしょかいぎまわしょうがい  
役所の会議に招かれた障害のある人に配慮を求められたが、何も対応しなかった。



くろまりゆうしゃ  
車いすの利用者などのために、店舗などの出入り口にスロープを設置するなどして段差を解消する。



てんぼないじぎょうしゃないくろま  
店舗内や事業所内を車いすの利用者でも移動しやすいように、通路の幅を広くするなど工夫をする。



しかくしょうがいひと  
視覚障害のある人に、記載されたメニューやサービスの内容などをスタッフが読み上げながら説明する。



ちやうかくしょうがいひと  
聴覚障害のある人に、ホテルや施設の受付などで、筆談や手話など音声以外の方法でコミュニケーションをとる。




くろまりゆうしゃでんしゃの  
車いすの利用者が電車に乗るときや降りるときは、それぞれの駅で連絡を取り合い、駅員が手助けをする。



ちやうけんしんたいしょうがいしゃほしけん  
盲導犬など身体障害者補助犬の役割を理解して、いっしょに入れる飲食店などの店舗や事業所を増やす。



しょうがいとくせいはいりよせつめいしよ  
障害の特性に配慮し、説明書やパンフレットなどの文字を大きくしたり、ふり仮名をつけたりする。



しょうがいえいきょうちやうじかんた  
障害の影響で長時間立ったまま待つことが困難な人には、（周囲の理解を得た上で）いすなどを用意する。



こうこうとうじやうてつづびやういんじよ  
空港の搭乗手続きや病院の受診手続きなどで、障害の特性に応じて受付の時間や順番などを優遇する。

